

医療情報学部

医療情報学部は、2013年（平成25年）より設置された、北海道情報大学の中で最も新しい学部です。学部構成は、医療情報学科単学科・2専攻・4領域で、医療とその周辺に関わる多くの分野に対応しています。

医療情報学部が目指すのは、専門性の高い医学・医療や、生命維持管理装置を始めとする高度医療機器、及び健康科学・生命科学に関する深い知識を持ちつつ、実践的な高度情報処理技術やデータ解析技術を修得し、人々の健康と福祉に貢献できる人材の育成です。

上に挙げた専門的知識・技術の修得だけでなく、自律的な問題発見とそれを協力して解決に導くコミュニケーション能力、医療に携わることを志す者としての人間性・倫理観を涵養し、それらを総合的に活用できる人材を育成するための特徴的なカリキュラムが組まれています。

医療情報学科は2つの専攻から構成されます。診療情報管理、医療情報エンジニア、健康科学などを主体とする医療情報専攻と、臨床工学技士養成を主体とする臨床工学専攻です。

医療情報専攻には診療情報管理領域と健康情報科学領域、及び医療情報エンジニア領域が用意されています。ただし、入学年次には領域別のクラス編成をとらず、一律、医療情報学科としての教育体制にて講義・実習を行います。専門ゼミナール選択と共にいずれかの領域に属することになりますが、領域にまたがった科目選択も可能となっています。したがって、学科で薦めている各種の資格試験については、必要な科目の単位を取得さえすれば、在学中に領域間を超えた複数の資格を取得することができます。

臨床工学専攻には臨床工学技士領域が用意されています。臨床工学専攻の学生は、国家試験合格を最終目標とした独自の教育カリキュラムに沿って履修を進めていくとともに、本学ならではの高度情報処理技術系科目を選択し履修していくことになります。

上記の学修目標達成のためのカリキュラムは、以下のような特徴を持ちます：

- (a) 授業科目は、教養教育科目と、専門科目によって構成されています。
- (b) 共通・教養教育科目では、外国語、人文科学、社会科学、自然科学等を学修します。医療に携わる人間としての倫理観や広い視野を養います。
- (c) 専門科目では、医療と情報の両分野にわたり、必要十分な科目を配置しています。それぞれの将来への希望や学びたい分野に合わせた履修モデルとして、医療情報専攻では3つの領域を設けてあります。臨床工学専攻は、1領域で、全員の国家試験合格を目指した適切なカリキュラムが組まれています。
- (d) 少人数のゼミナール・演習形式の科目を配置し、問題設定、解決能力と共にコミュニケーション能力を伸ばすことを目指します。それぞれの個性や能力、志向に応じた適切なスキルアップへの道筋を示し、望む将来像へ向けた着実な歩みを支援します。

それぞれの興味関心や将来への希望に応じた、適切な科目選択を行うために、スタートアッププログラムなどのガイダンスやオリエンテーションには必ず出席し、説明を聞いてください。

単
位
制
度
授

業
カ
リ
キ
ュ
ラ
ム

履
修
登
録

成
試
験
お
よ
び
績
び

進

級
卒

業
教
職
課
程

留
意
の
事
他
項
の

履
修
モ
デ
ル

付
各
種
規
程
録

履
修
要
項
報

教養教育の概要

1. 教養教育で学ぶこと

大学に進学した貴方は高校時代、あるいは小・中学校時代の友人と今でも会う事がありますか？高校を卒業して就職した人、専門学校に進学した人、そしてあなたのように大学に進学した人もいるでしょう。専門学校に進学した人の中には、一生懸命勉強して国家資格に合格し、就職活動をしている人もいるかもしれませんが、ITのプロになりたいだけなのに、とかやっぱり専門学校に行った方が良かったと思うかもしれません。

私はその答えを教えてあげられると思います。

教養科目の目的の一つは、プライベートや仕事においてスキルを身につけることが重要です。これらのスキルは、専門科目だけを勉強していてもなかなか身につかないものであり、人生を成功させるための必要不可欠なものです。

そのスキルとは

- ・ 批判的思考
- ・ 道徳的・論理的推論
- ・ 歴史的・心理的・社会学的視点
- ・ 異文化認識
- ・ 数的処理能力
- ・ リテラシー
- ・ 問題解決能力
- ・ コミュニケーション能力



特定のスキルを身につける科目（「基礎数学」の数的処理能力など）があれば、複数のスキルを身につける科目（「ビギナーズセミナー」の問題解決能力やコミュニケーション能力）などもあります。さらに、将来選択した分野の専門家としてのスキルに加え、他の多くの分野の幅広い知識も身につけることができます。様々な背景を持ち、様々な事柄について自分とは異なる考えを持つ人々と仕事をしなければならないこともあります。教養教育科目を履修することで得られるスキルは、その際に役立つはずで

つまり、教養教育は、狭い専門性を越えた自由な発想を身につけようとするものです。また、一般教養と専門教養の融合も目指しています。だから、単なるスペシャリストになるのではなく、スマートでマルチスキルITスペシャリストになりましょう。

2. 教養教育の科目

教養教育の必修科目と選択科目については、学部ごとに異なる要件があります。あなたの学部で必修となっている教育科目を知っていますか？次のページの表（表1）をご覧ください。

単
位
制
度

業
カ
リ
キ
ュ
ラ
ム

履
修
登
録

成
試
験
お
よ
び
績
び

進
級
卒

業
教
職
課
程

留
意
の
事
他
項

履
修
モ
デ
ル

付
各
種
規
程
録

履
修
要
項
報

表 1

授 業 科 目	年次	先端経営学科		システム情報学科		医療情報学科 医療情報専攻		医療情報学科 臨床工学専攻		情報メディア学科	
		必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択
日本語表現	1		2	2			2		2		2
日本語アカデミック・ライティング	1	2		2		2			2		2
基礎数学Ⅰ	1	2		2			2		2		-
基礎数学Ⅱ	1		2		2			2		-	-
基礎数学	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
ReadingⅠ	1	2		2		2		2		2	
WritingⅠ	1		2		2			2			2
CommunicationⅠ	1	2		2			2		2		2
SpeakingⅠ	1		2		2			2			2
ビギナーズセミナーⅠ	1	2		2		2		2		2	
ビギナーズセミナーⅡ	1	2		2		2		2		2	
中国語基礎Ⅰ	1		2		2			2			2
中国語基礎Ⅱ	1		2		2			2			2
情報の世界	1		2		2			2			2
心理学	1		2		2			2			2
文学	1		2		2			2			2
ICT入門	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
情報メディア入門Ⅰ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
情報メディア入門Ⅱ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
経済学Ⅰ	1		2		2			2			2
法学	1		2		2			2			2
社会学	1		2		2			2			2
憲法	1		2		2			2			2
基礎数学Ⅲ	1		2	-	-			2		-	-
線形代数Ⅰ	1		2		2			2		-	-
微分積分Ⅰ	1		2		2			2		-	-
線形代数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
微分積分	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
身近な数学	1	-	-	-	-	-	-	-	-		2
物理学	1		2		2			2			2
生物学	1		2		2			2			2
化学	1		2		2			2			2
健康とスポーツ概論Ⅰ	1		2		2			2			2
健康とスポーツ概論Ⅱ	1		2		2			2			2
スポーツ実技Ⅰ	1		1		1			1		-	-
スポーツ実技Ⅱ	1		1		1			1		-	-
海外語学・文化研修(中国大連編)	1		1		1			1		-	-
海外事情(米国編)	1		2		2			2		-	-
海外事情(中国編)	1		2		2			2		-	-
国際コラボレーションA	1		4		4			4		-	-
国際コラボレーションB	1		4		4			4		-	-
ReadingⅡ	2		2		2			2			2
WritingⅡ	2		2		2			2			2
CommunicationⅡ	2		2		2			2			2
SpeakingⅡ	2		2		2			2			2
中国語会話Ⅰ	2		2		2			2			2
中国語会話Ⅱ	2		2		2			2			2
情報倫理	2	2		2		2		2		2	
情報メディア学Ⅰ	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
情報メディア学Ⅱ	2	-	-	-	-	-	-	-	-		2
経済学Ⅱ	2		2		2			2			2
線形代数Ⅱ	2		2		2			2		-	-
微分積分Ⅱ	2		2		2			2		-	-
統計学	2		2		2			2			2
確率論	2		2		2			2			2
キャリアデザインⅠ	2	1		1		1		1		1	
キャリアデザインⅡ	2	1		1		1		1		1	
Advanced EnglishⅠ	3		2		2			2		-	-
Advanced EnglishⅡ	3		2		2			2		-	-
歴史学	3		2		2			2			2
哲学	3		2		2			2			2
国際関係論	3		2		2			2			2
キャリアデザインⅢ	3	1		1		1		1		1	
必修単位数		17		19		13		8		25	
教養教育科目からの卒業に必要な単位数		25		21		25		18		---	

単位制度
授
業
カリキュラム
履修登録
成績
試験
およ
び
績
進
級
卒
業
教
職
課
程
留
意
の
事
他
項
の
履
修
モ
デ
ル
学
部
・
学
科
の
概
要
付
各
種
規
程
録
・
履
修
要
項
プ
ロ
ク
ラ
ム
情
報

3. 教養教育の目的と目標

北海道情報大学の教養教育は、「情報社会で価値ある情報を見極める能力を高め、国際的な視野と感覚をもった人材の育成」を目的として、特色ある教養教育を行っています。みなさんが目指す人材像とそのためにより獲得してもらいたい能力(コンピテンシー)を表2にまとめました。表3に示すように、この人材像とコンピテンシーは、北海道情報大学のディプロマ・ポリシーと関連付けられています。コンピテンシーのA, Bは、クリティカルシンキングの養成, C, Dはコミュニケーション力の養成にかかわるものです。これらを目標とし、3つの生活圏の難問を解決する力を身につけ、生涯にわたって主体的に学ぶ力を培ってください。

表2 教養教育の人材像とコンピテンシー

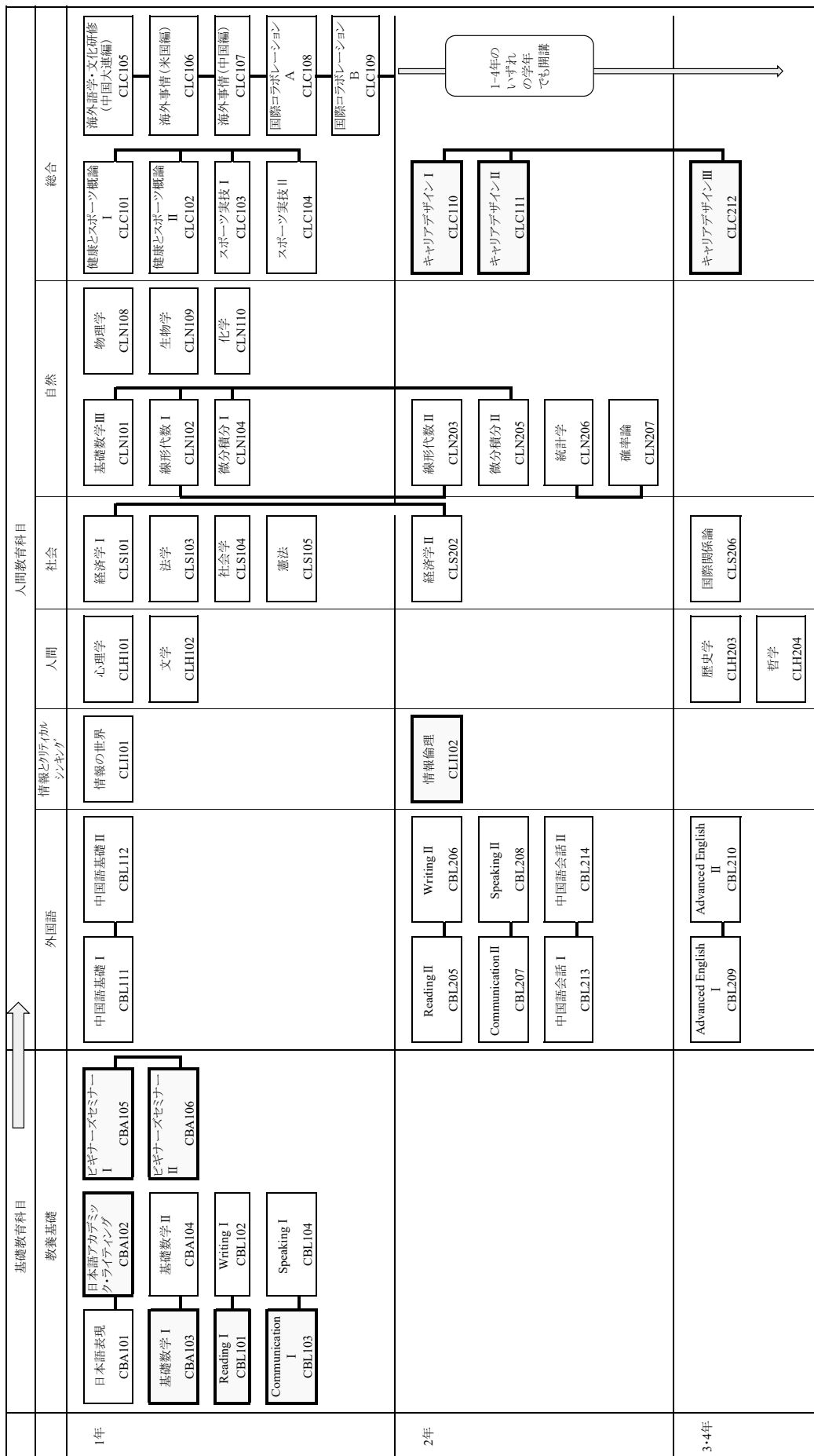
人材像	
(a)	物事を幅広い視野からとらえ、論理的思考力を備えた人材
(b)	情報社会において必要とされる豊かな自己表現力を備えた人材
(c)	異文化を理解し、国際感覚にすぐれた人材
(d)	市民としての倫理観と自覚をもち、社会に貢献できる人材
(e)	学ぶ意義を理解できる人材
教養教育のコンピテンシー	
A	学問の方法と論理的思考力を身に付け、問題解決に生かすことができる。
B	得られた情報を批判的に分析し、自己の考えを構築・表現することができる。
C	人類の歴史や文化の多様性を認め、その担い手としての自覚をもつことができる。
D	様々な意見をもつ人々とのコミュニケーションの重要性を自覚し、社会生活への展望をもつことができる。
E	クリティカルシンキング（批判的思考）により、主体的に学びを深めることができる

表3 教養教育の人材像とコンピテンシー

教養教育の コンピテンシー	北海道情報大学のディプロマ・ポリシー					
	①	②	③	④	⑤	⑥
A						●
B						●
C			●			
D				●		
E	●					

北海道情報大学のディプロマ・ポリシー	
①	生涯にわたって自ら主体的に学ぶ力
②	IT社会に役立つ高度な情報技術と専門知識
③	国際感覚やモラルなど豊かな人間性
④	コミュニケーションとプレゼンテーション能力
⑤	自ら問題を見つけ出し、その解決のために情報技術を活用し、自身で工夫できる問題発見・解決能力
⑥	知識のみではなく生きるための知恵

教養教育科目履修系統図 経営情報学部 先端経営学科



上段は科目名; 下段はナンバリング

選択科目

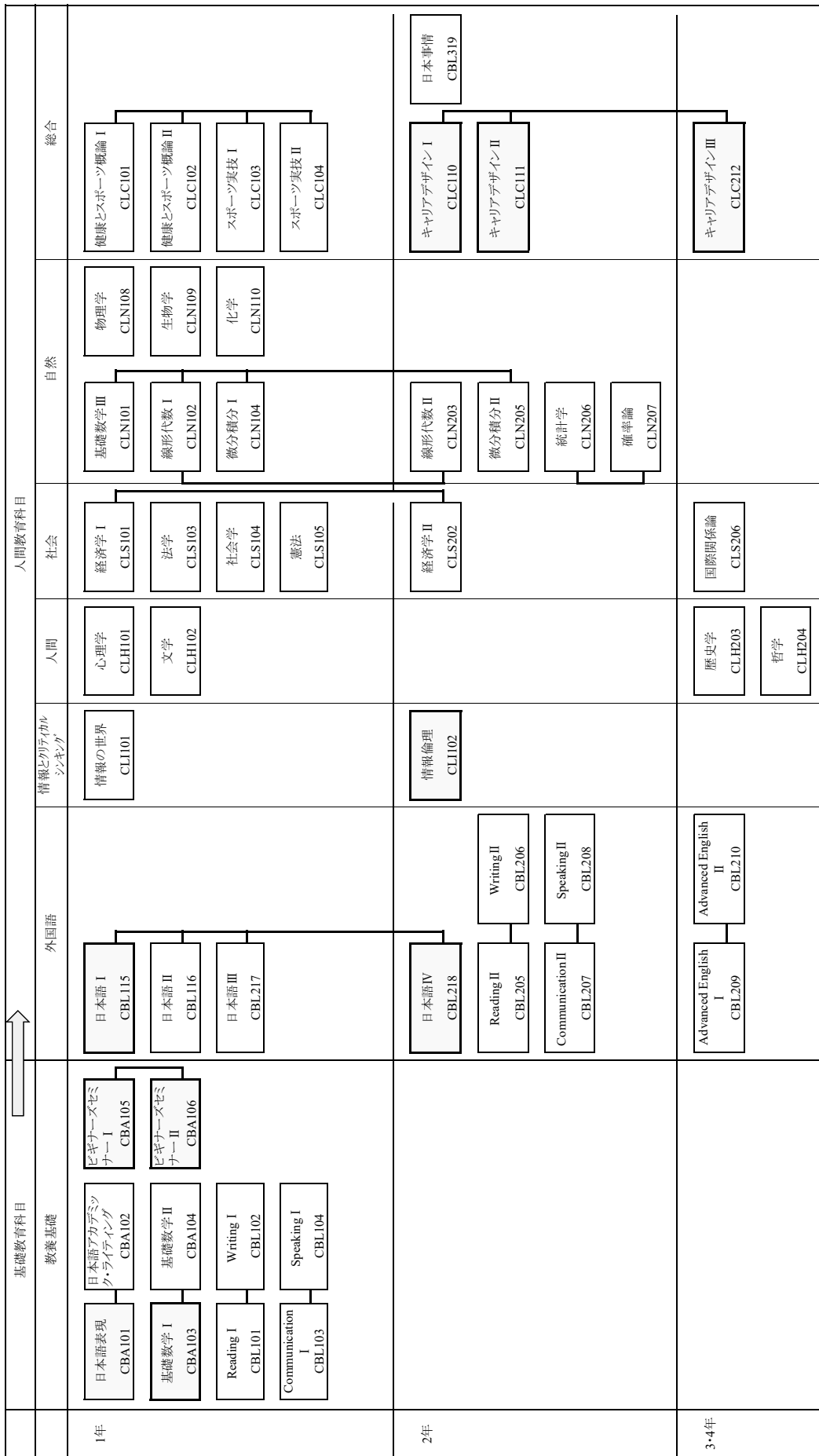
必修科目

単位制度
授
業
カリキュラム
履修登録
成績および
進
級
卒業
業
教職課程
留
意
の
事
項
の
履修モデル
付各種規程
録
履修要項
国際情報
ム報

教養教育科目履修系統図【外国人留学生】 経営情報学部 先端経営学科

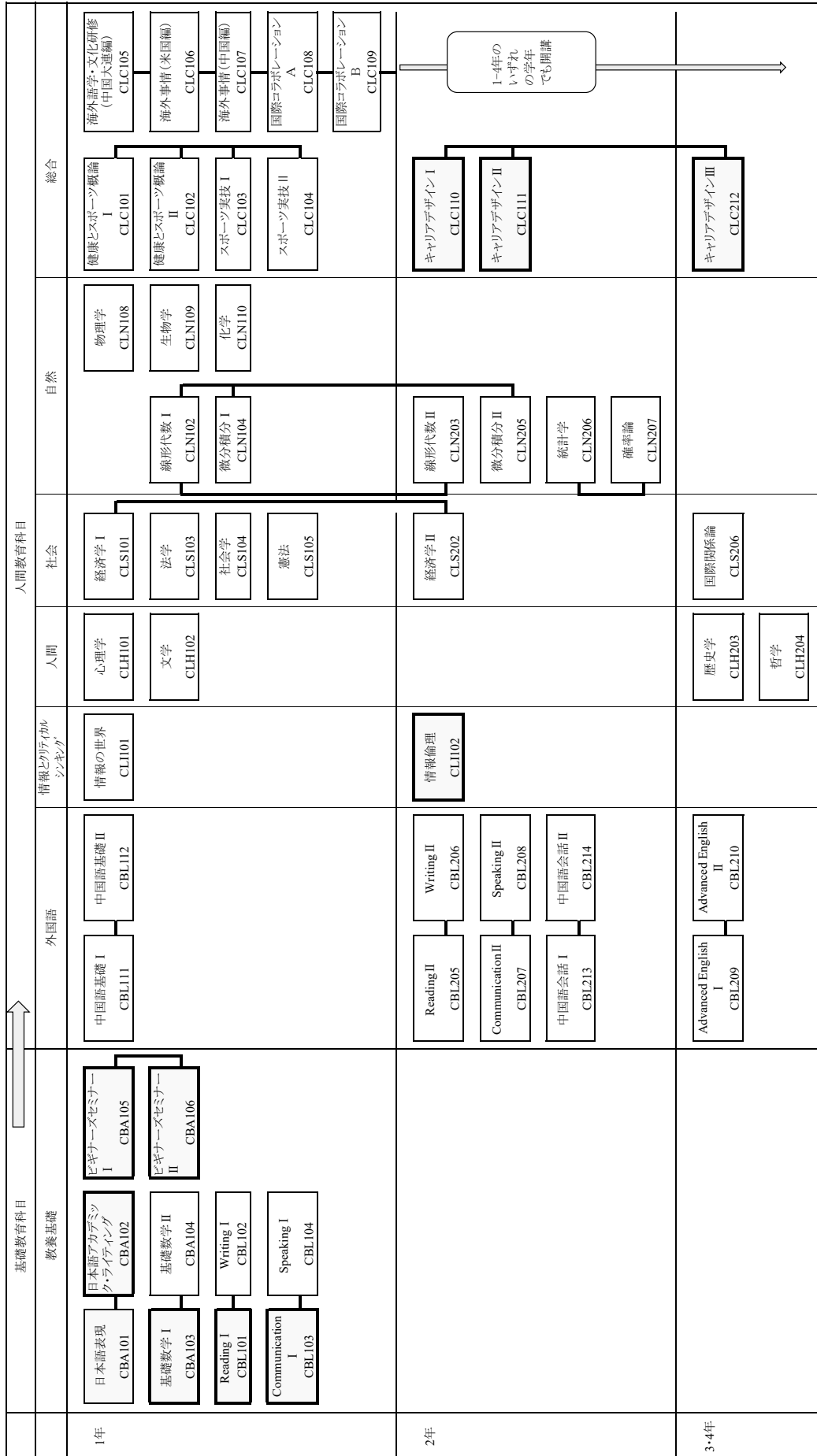
単位制度
授
業
カリキュラム
履修登録
成績
試験および
進
級
卒業
業
教職課程
留
意
の
事
項
履修モデル
付各種規程
履修要項

教養教育科目履修系統図【外国人留学生】 経営情報学部 先端経営学科



必修科目 □ 選択科目 □ 上段は科目名; 下段はナンバリング

教養教育科目履修系統図 経営情報学部 システム情報学科



単位制度
授
業
カリキュラム
履修登録
成績および
進
級
卒業
業
教職課程
留
意
の
事
項
の
履修モデル
付各種規程
録
履修要項
国際情報
プログラム

教養教育科目履修系統図【外国人留学生】 経営情報学部 システム情報学科

単位制度
授
業
カリキュラム
履修登録
成績
試験および
進
級
卒業
業
教職課程
留
意の
事項の
履修モデル
付各種規程
履修要項

年次	教養教育科目系統図						
	基礎教育科目	外国語	情報とリテラシー	人間	社会	自然	
1年	日本語表現 CBA101 基礎数学 I CBA103 日本語アカデミックライティング CBA102 基礎数学 II CBA104 Reading I CBL101 Communication I CBL103 ビジネスセミナー I CBA105 ビジネスセミナー II CBA106 Writing I CBL102 Speaking I CBL104	日本語 I CBL115 日本語 II CBL116 日本語 III CBL217	情報の世界 CLI101	心理学 CLH101 文学 CLH102	経済学 I CLS101 法学 CLS103 社会学 CLS104 憲法 CLS105	基礎数学 III CLN101 線形代数 I CLN102 微分積分 I CLN104	物理学 CLN108 生物学 CLN109 化学 CLN110
2年		日本語 IV CBL218 Reading II CBL205 Communication II CBL207 Writing II CBL206 Speaking II CBL208	情報倫理 CLI102		経済学 II CLS202	線形代数 II CLN203 微分積分 II CLN205 統計学 CLN206 確率論 CLN207	キャリアデザイン I CLC110 キャリアデザイン II CLC111
3-4年		Advanced English I CBL209 Advanced English II CBL210		歴史学 CLH203 哲学 CLH204	国際関係論 CLS206		キャリアデザイン III CLC212

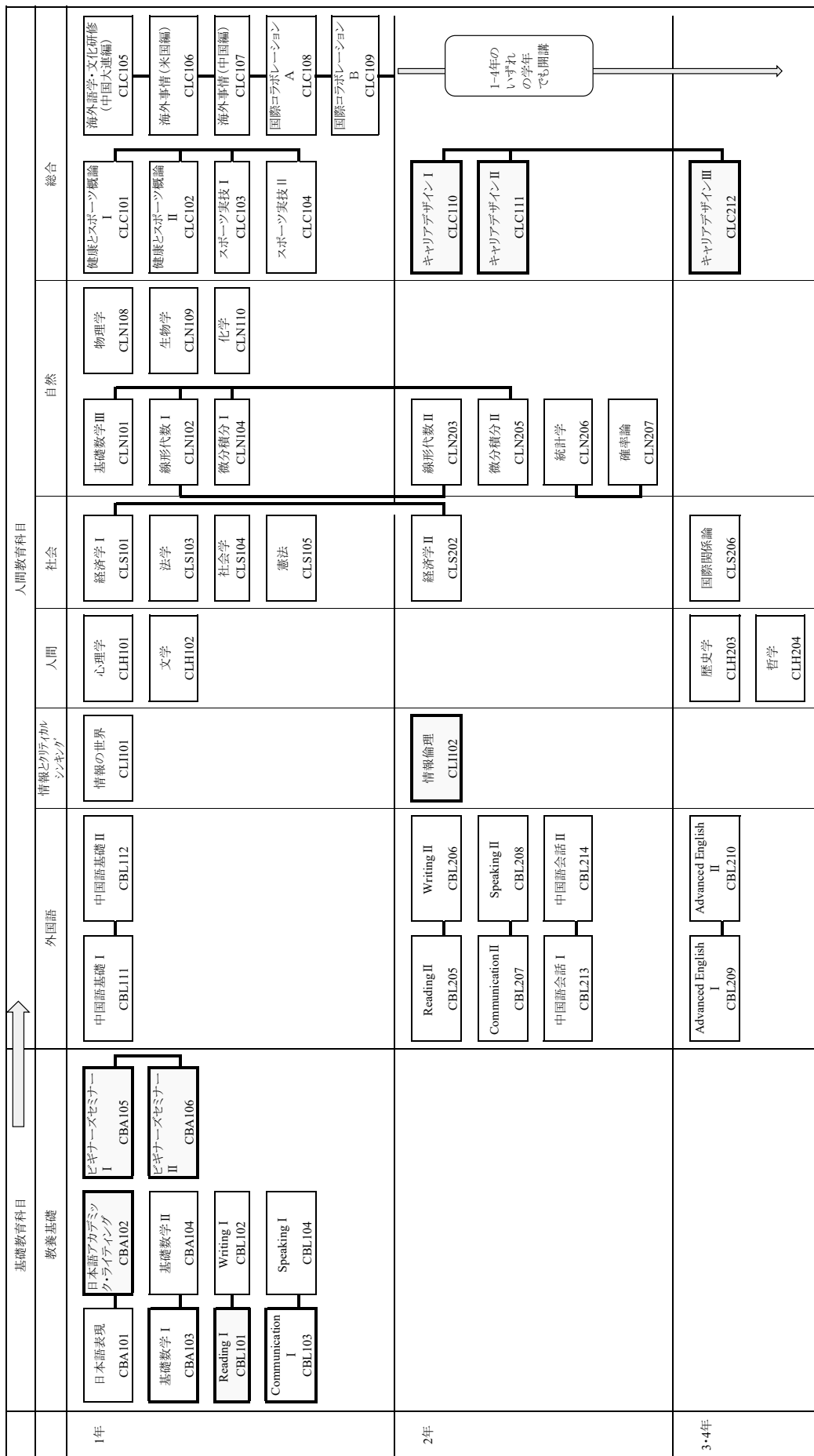
上段は科目名；下段はナンバリング

選択科目

必修科目

教養教育科目履修系統図 医療情報学部 医療情報専攻

教養教育科目履修系統図 医療情報学部 医療情報専攻



上段は科目名; 下段はナンバリング

選択科目

必修科目

単位制度
授
業
カリキュラム
履修登録
成績
試験および
進
級
卒
業
教職課程
留
意
の
事
項
の
履修モデル
付各種規程
録
履修要
項
付各種規程
録
履修要
項

教養教育科目履修系統図課【外国人留学生】 医療情報学部 医療情報専攻

単位制度
授
業
カリキュラム
履修登録
成績
試験
および
進
級
卒業
業
教職
課程
留
意
の
事
項
履修モデル
付各種規程
録
履修要項

教養教育科目履修系統図課【外国人留学生】 医療情報学部 医療情報専攻

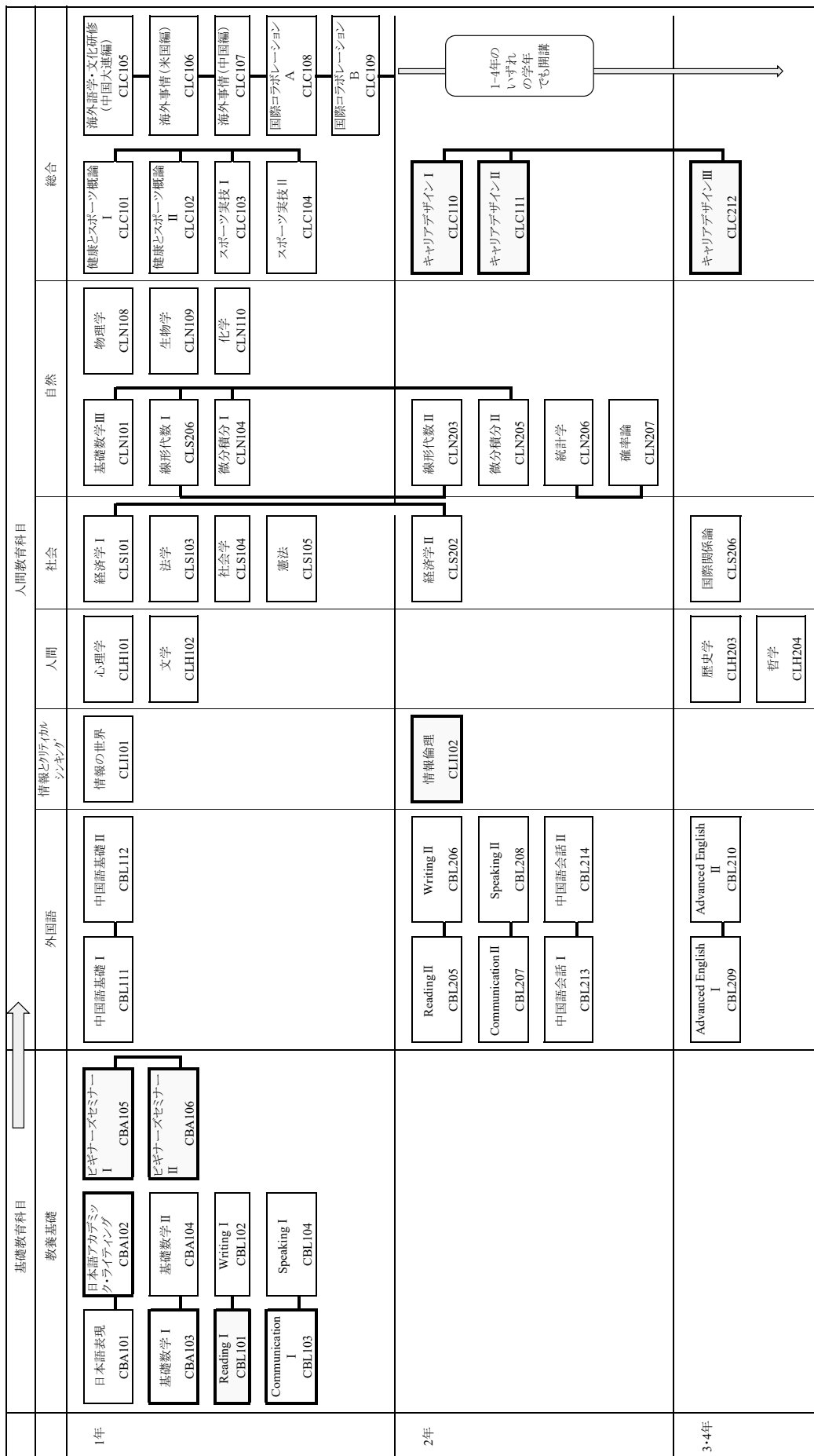
	基礎教育科目	外国語	情報とリテラシー	人間	社会	自然	総合
1年	日本語表現 CBA101 基礎数学 I CBA103 基礎数学 II CBA104 Reading I CBL101 Communication I CBL103 ビジネスセミナー I CBA105 ビジネスセミナー II CBA106 日本語アカデミックライティング CBA102 Writing I CBL102 Speaking I CBL104	日本語 I CBL115 日本語 II CBL116 日本語 III CBL217	情報の世界 CLI101	心理学 CLH101 文学 CLH102	経済学 I CLS101 法学 CLS103 社会学 CLS104 憲法 CLS105	基礎数学 III CLN101 線形代数 I CLN102 微分積分 I CLN104	健康とスポーツ概論 I CLC101 健康とスポーツ概論 II CLC102 スポーツ実技 I CLC103 スポーツ実技 II CLC104
2年		日本語 IV CBL218 Reading II CBL205 Communication II CBL207 Writing II CBL206 Speaking II CBL208	情報倫理 CLI102		経済学 II CLS202	線形代数 II CLN203 微分積分 II CLN205 統計学 CLN206 確率論 CLN207	キャリアデザイン I CLC110 キャリアデザイン II CLC111 日本事情 CBL319
3-4年		Advanced English I CBL209 Advanced English II CBL210		歴史学 CLH203 哲学 CLH204	国際関係論 CLS206		キャリアデザイン III CLC212

上段は科目名; 下段はナンバリング

選択科目

必修科目

教養教育科目履修系統図 医療情報学部 臨床工学専攻



上段は科目名; 下段はナンバリング

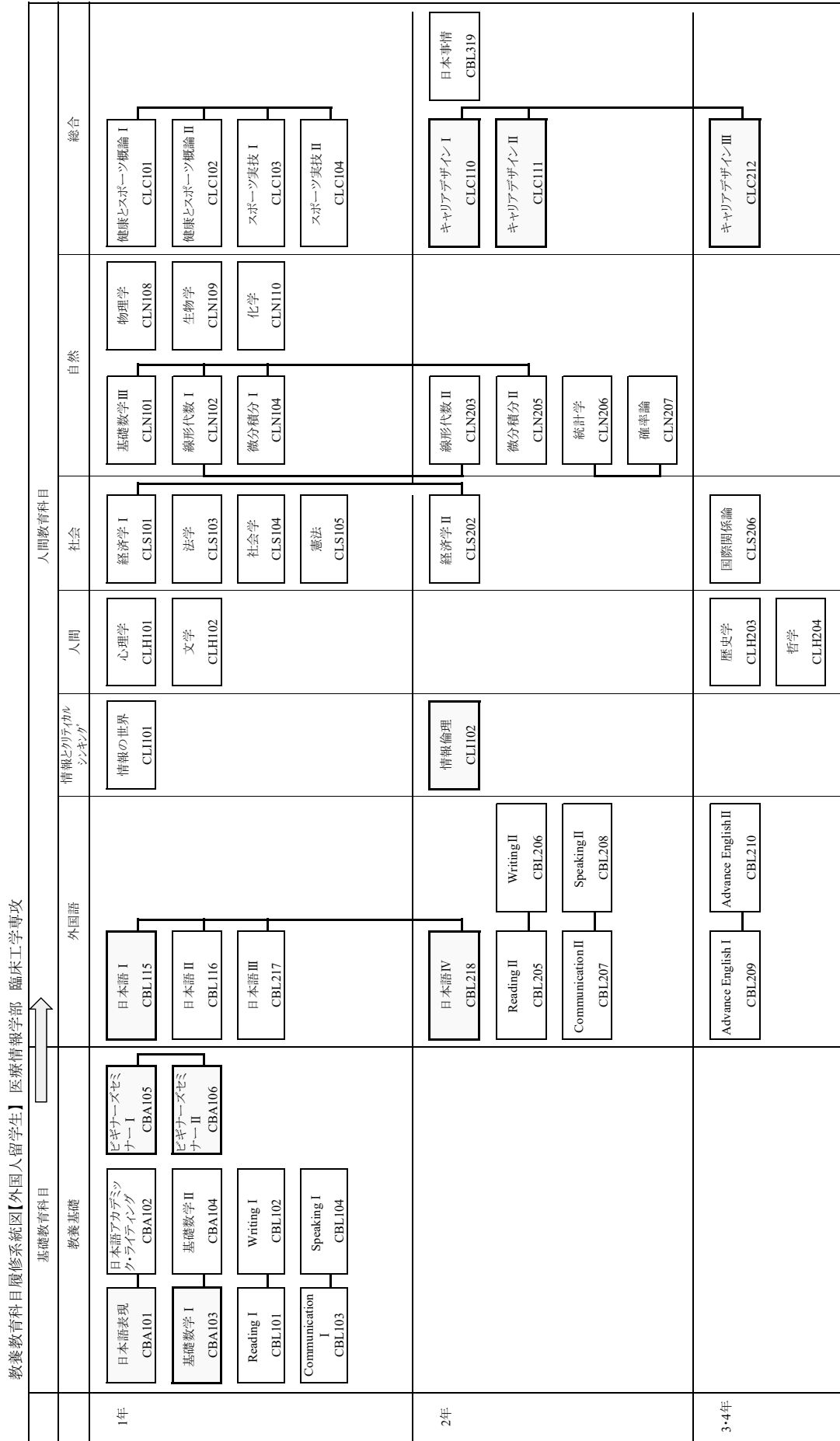
選択科目

必修科目

単位制度
授
業
カリキュラム
履修登録
成績および
進
級
卒業
業
教職課程
留
意
の
事
項
の
履修モデル
付各種規程
録
履修要項
情報学部
国際情報
プログラム

教養教育科目履修系統図【外国人留学生】 医療情報学部 臨床工学専攻

単位制度
授
業
カリキュラム
履修登録
成績
進
級
卒業
業
教職課程
留
意
の
事
項
履修モデル
付
各
種
規
程
履修要項



上段は科目名; 下段はナンバリング
選択科目
必修科目

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）と科目との
 関連マップ及びコンピテンシーマップ（教養教育）【情報メディア学部以外】

		科 目 名		卒業認定・学位授与の方針と科目との関連						コンピテンシー					
				①	②	③	④	⑤	⑥	A	B	C	D	E	
授 業 科 目 の 概 要	基 礎 教 育 科 目	教 養 基 礎	日本語表現		○		○		○		○		○		
			日本語アカデミック・ライティング		○				○	○					
			基礎数学→基礎数学Ⅰ						○	○					
			基礎数学Ⅱ						○	○					
			ReadingⅠ			○	○					○	○		
			WritingⅠ			○	○					○	○		
			CommunicationⅠ			○	○					○	○		
			SpeakingⅠ			○	○					○	○		
			ビギナーズセミナーⅠ	○	○				○	○					○
		ビギナーズセミナーⅡ	○	○		○		○	○				○	○	
		外 国 語	ReadingⅡ			○	○						○	○	
			WritingⅡ			○	○						○	○	
			CommunicationⅡ			○	○						○	○	
			SpeakingⅡ			○	○						○	○	
			Advanced EnglishⅠ			○	○						○	○	
	Advanced EnglishⅡ				○	○						○	○		
	中国語基礎Ⅰ				○	○						○	○		
	中国語基礎Ⅱ				○	○						○	○		
	中国語会話Ⅰ				○	○						○	○		
	中国語会話Ⅱ			○	○						○	○			
	人 間 社 会 自 然	情報とクリティカルシンキング	情報の世界	○	○		○		○		○		○	○	
			情報倫理	○			○		○		○		○	○	
		人 間	心理学				○		○		○		○		
			文学			○			○		○		○		
			歴史学			○			○		○		○		
			哲学						○	○			○		
		社 会	経済学Ⅰ						○	○					
			経済学Ⅱ						○	○					
			法学						○	○					
			社会学						○	○					
			憲法						○	○					
		国際関係論			○			○	○			○			
		自 然	基礎数学Ⅲ <small>※システム情報学科以外</small>						○	○					
			線形代数Ⅰ						○	○					
			線形代数Ⅱ						○	○					
	微分積分Ⅰ							○	○						
	微分積分Ⅱ							○	○						
	統計学							○	○						
	確率論							○	○						
	物理学							○	○						
	生物学							○	○						
	化学						○	○							
	総 合	健康とスポーツ概論Ⅰ			○			○	○				○		
		健康とスポーツ概論Ⅱ			○			○	○				○		
		スポーツ実技Ⅰ			○			○	○				○		
スポーツ実技Ⅱ				○			○	○				○			
海外語学・文化研修（中国大連編）				○	○					○	○				
海外事情（米国編）				○	○					○	○				
海外事情（中国編）				○	○					○	○				
国際コラボレーションA				○	○					○	○				
国際コラボレーションB				○	○					○	○				
キャリアデザインⅠ		○										○			
キャリアデザインⅡ		○			○							○			
キャリアデザインⅢ		○					○	○				○			
留 学 生 向 け 科 目	日本語Ⅰ			○	○						○	○			
	日本語Ⅱ			○	○						○	○			
	日本語Ⅲ				○						○	○			
	日本語Ⅳ				○						○	○			
	日本事情			○	○						○	○			

単
位
制
度
授
業
カ
リ
キ
ュ
ラ
ム
履
修
登
録
成
試
験
お
よ
び
進
級
卒
業
教
職
課
程
留
意
の
事
他
項
の
履
修
モ
デ
ル
教
育
課
程
の
概
要
付
各
種
規
程
録
・
履
修
要
項
報
告

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）と科目との
 関連マップ及びコンピテンシーマップ（教養教育）【情報メディア学部】

単
位
制
度
授

業
カ
リ
キ
ュ
ー
ラ
ム
履
修
登
録
成
試
験
お
よ
び
進
級
卒
業
教
職
課
程
留
意
の
事
他
項
の
履
修
モ
デ
ル
教
育
課
程
付
各
種
規
程
録
履
修
要
項
報
告

科 目 名		卒業認定・学位授与の方針と科目との関連						コンピテンシー							
		①	②	③	④	⑤	⑥	A	B	C	D	E			
授 業 履 修 登 録 成 試 験 お よ び 進 級 卒 業 教 職 課 程 留 意 の 事 他 項 の 履 修 モ デ ル 教 育 課 程 付 各 種 規 程 録 履 修 要 項 報 告	授 業 履 修 登 録 成 試 験 お よ び 進 級 卒 業 教 職 課 程 留 意 の 事 他 項 の 履 修 モ デ ル 教 育 課 程 付 各 種 規 程 録 履 修 要 項 報 告	基 礎 教 育 科 目	情報メディア入門Ⅰ	○											
			情報メディア入門Ⅱ	○	○						○				
			ビギナーズセミナーⅠ	○	○				○	○	○				○
			ビギナーズセミナーⅡ	○	○		○		○		○			○	○
			ICT入門		○						○				
			日本語アカデミック・ライティング		○				○	○	○				
			基礎数学						○	○					
			ReadingⅠ			○	○						○	○	
			日本語表現		○		○		○		○			○	
			情報の世界	○	○		○		○		○			○	○
			情報倫理	○			○		○	○				○	○
			情報メディア学Ⅰ	○	○							○			
		情報メディア学Ⅱ	○	○							○				
		人 間 教 育 科 目	人 間 教 育 科 目	ReadingⅡ			○	○					○	○	
				CommunicationⅠ			○	○					○	○	
				CommunicationⅡ			○	○					○	○	
				SpeakingⅠ			○	○					○	○	
				SpeakingⅡ			○	○					○	○	
				WritingⅠ			○	○					○	○	
				WritingⅡ			○	○					○	○	
				中国語基礎Ⅰ			○	○					○	○	
				中国語基礎Ⅱ			○	○					○	○	
				中国語会話Ⅰ			○	○					○	○	
				中国語会話Ⅱ			○	○					○	○	
				心理学				○		○	○				
				文学			○			○	○		○		
				歴史学			○						○		
				哲学						○	○				
				経済学Ⅰ						○	○			○	○
				経済学Ⅱ						○	○			○	○
				法学						○	○			○	
		社会学						○	○						
		憲法						○	○						
		国際関係論			○			○	○		○				
		線形代数						○	○						
		身近な数学						○	○						
微分積分						○	○								
統計学						○	○								
確率論						○	○								
物理学						○	○								
生物学						○	○								
化学						○	○								
健康とスポーツ概論Ⅰ				○		○	○			○					
健康とスポーツ概論Ⅱ				○		○	○			○					
キャリアデザインⅠ	○			○						○	○				
キャリアデザインⅡ	○			○						○	○				
キャリアデザインⅢ	○					○	○				○				
留 学 生 向 け 科 目	留 学 生 向 け 科 目	日本語Ⅰ			○	○					○	○			
		日本語Ⅱ			○	○					○	○			
		日本語Ⅲ				○						○			
		日本語Ⅳ				○						○			
		日本事情				○	○					○	○		